

第10回だて噴火湾縄文まつり

縄文の丘コンサート

『縄文カルテット '07』

Program

モーツァルト	ディベルティメント 二長調 K.136
バッハ	主よ人の望みの喜びを
ハイドン	セレナーデ
ポツェリニ	メヌエット
モーツァルト	アヴェ・ヴェルム・コルプス
クライスラー	愛の喜び
モーツァルト	アイネ・クライネ・ナハトムジーク

2007年9月2日(日)

- 会場 史跡北黄金貝塚公園 (伊達市北黄金町75)
- 開場 10:30 ●開演 11:00
- 料金 1,000円 (河口店・史跡北黄金貝塚公園・伊達市開拓記念館)
- 問合せ 実行委員会事務局 0142-21-5050



市川 映子 (第1ヴァイオリン)

名古屋出身。桐朋学園大学音楽科卒業。「タングルッド音楽祭」に招待参加。1980年、札幌交響楽団に入団、1981年にコンサートマスターに就任。1985年に退団。その後アンサンブル・ヴェガのメンバーとして道内各地で多数の演奏会を行い、1990年には中国公演でも好評を博し道銀芸術文化奨励賞を受賞。1991年、ソロ・リサイタルを開催する。1999年には札幌市民芸術奨励賞を受賞。現在、独奏、室内楽奏者として幅広く活躍しその演奏は好評を博している。故郷見三郎、徳永二男の各氏に師事。



佐藤 ひろみ (第2ヴァイオリン)

札幌生まれ。荒谷正雄、荒谷恒子の両氏に師事。1971年より江藤俊哉氏に師事。1975年渡英。ロンドン市立ギルドホール音楽大学および大学院において、イラフ・ニューマン氏に師事。その間ピアニストのゴードンバック氏とレイトンハウス・日英・日仏協会コンサート等ヨーロッパを中心に数々のコンサートを行い、絶賛を博す。その後ベルリン国立芸術大学に入学。当時のベルリンフィルハーモニー、ベルリン交響楽団などで活躍。帰国後「アンサンブル・ハウス」を結成し国内の演奏家との室内楽演奏会を展開している。内外の演奏会との室内楽、またソロを中心に全国で幅広く演奏活動を行っている。1991年北海道芸術新賞、1993年、1996年には札幌芸術祭奨励賞を受賞。



辻 彩子 (ヴィオラ)

兵庫県出身。大阪教育大学教養学部卒業、同大学院を修了。関西新人演奏会などに出演。ヴィオラスペース2004等の講習会で今井信子氏のクラスを受講。2002年に(財)札幌交響楽団に入団。2005年9月より(財)北海道文化財団の奨学生としてウィーン国立音楽大学に留学。ヴァイオリンを東儀幸、稲垣琢磨、ヴィオラを竹内晴夫、ハンス・ペーター・オクセンホーファー、各氏に師事。



坂 菜々子 (チェロ)

千葉県出身。12歳よりチェロを始める。武蔵野音楽大学卒業。同大学卒業演奏会、千葉県新人演奏会出演。桐朋学園大学研究科修了。市川市文化会館新人演奏会オーディション最優秀賞受賞。ルーム・ミュージック・ファンデーション音楽セミナーに参加し林峰男氏に師事。岐阜・リスト音楽院マスターコースに参加し、1999年よりハンガリー国立リスト音楽院留学。留学中、2001年9月札幌交響楽団入団。2006年2月札幌、東京でリサイタル開催。チェロを勝田聡一、チャバ・オンツァイの各氏に師事。現在、オーケストラの傍ら、ソロ、室内楽等意欲的に取り組む。